
ひょうたん島川の駅ネットワーク構想見直しに関する市民アンケート調査
～調査結果報告書～

平成 28 年 11 月

徳 島 市

目 次

1. 調査概要	1
1-1. 調査目的.....	1
1-2. 調査方法.....	1
1-3. 回収結果.....	1
1-4. 回答者の属性	2
2. 調査結果の集計及び分析結果	4
2-1. 川の駅について.....	4
(1) 「ひょうたん島川の駅ネットワーク構想」をご存知でしたか。	4
(2) 構想を何で知りましたか。	5
(3) ひょうたん島周遊船を利用したことはありますか。	6
(4) 周遊船に乗るため、船着場（両国橋もと）までどのような手段で行きましたか。	7
(5) 現在の川の駅・川の停留所候補地以外にあれば便利だと思う場所を複数回答してください。 ..	8
(6) 川の駅や川の停留所が各所に整備された場合、船をその場所への移動手段として利用したいと思いませんか。	9
(7) 川の駅・川の停留所を利用してもらうために必要な機能や設備を複数選択してください。 ...	10
(8) 船を利用して川の駅に降りたとき、あればいいと思う移動手段を複数選択してください。	11
(9) 川の駅に整備する駅舎についてお聞きします。駅舎内にあればよいと思う機能や設備を複数選択してください。	12
(10) 川の駅をより魅力ある場所にするため、川の駅の周辺をどのように整備すればよいか複数選択してください。	13
(11) （今までお答えいただいたような機能や設備が川の駅や川の駅周辺にあるとして）バスや鉄道のように川の駅と川の駅の間を日常的に船を利用して移動したいと思いませんか。	14
(12) 最後に、川を生かしたまちづくりについてのお考えや、あなたが思うひょうたん島周辺の魅力などについて、自由な意見をお願いします。	15

1. 調査概要

1-1. 調査目的

本調査は、ひょうたん島川の駅ネットワーク構想の見直しを行うにあたり、構想に掲げた川の駅の必要性や機能、ひょうたん島や周辺部における新たな川の駅候補地の可能性やその利活用などについて市民等の意見を伺うため、実施するもの。

1-2. 調査方法

- (1) 調査対象 主に徳島市に在住・在勤・在学している者
- (2) 調査方法 アンケート調査票の配布および徳島市インターネットアンケート調査の実施
- (3) 調査期間
 - ・アンケート調査票の配布
平成28年10月13日（木）から平成28年10月31日（月）まで
 - ・徳島市インターネットアンケート調査
平成28年10月17日（月）から平成28年10月31日（月）まで

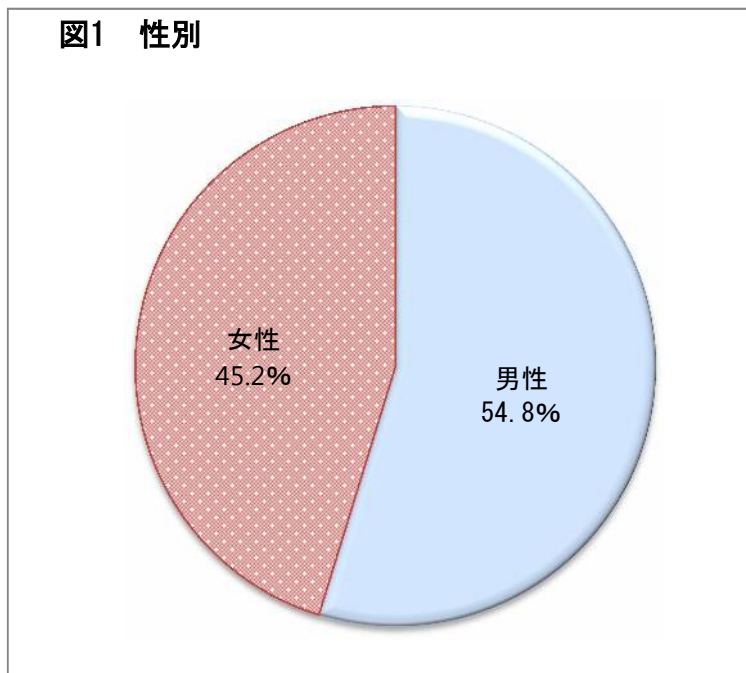
1-3. 回収結果

- (1) アンケート調査票 405 ※配布数 650 回収率 62.3%
- (2) 徳島市インターネットアンケート 103
- (3) 合計 508

1-4. 回答者の属性

(1)性別

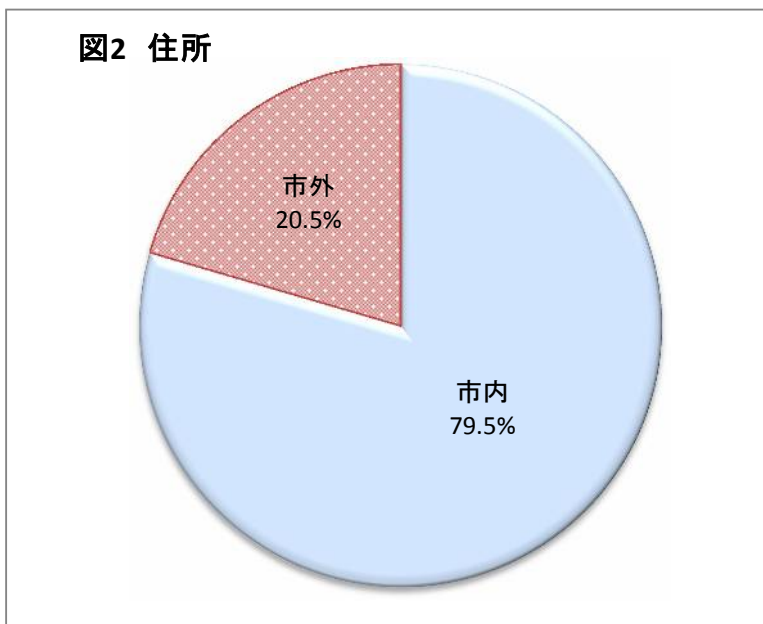
回答者を男女別にみると、「男性」が 54.8%、「女性」が 45.2%となっている。



	人数	構成比
男性	276	54.8%
女性	228	45.2%
有効回答数	504	100.0%

(2)住所

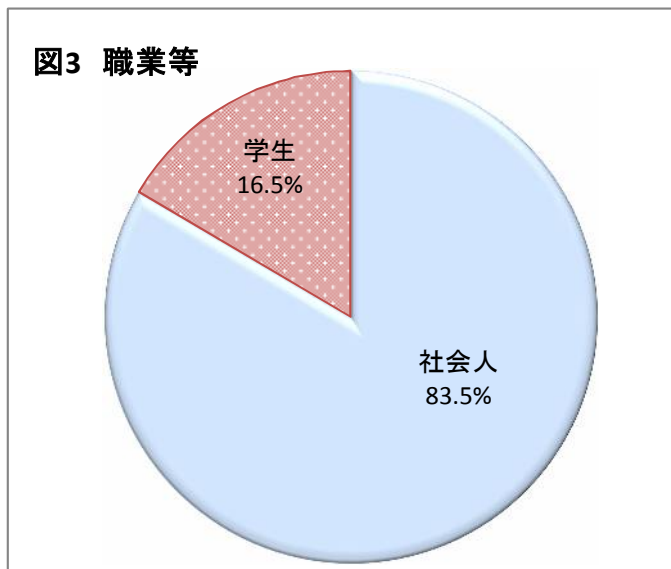
住所別にみると、「市内」が 79.5%、「市外」が 20.5%となっている。



	人数	構成比
市内	400	79.5%
市外	103	20.5%
有効回答数	503	100.0%

(3)職業等

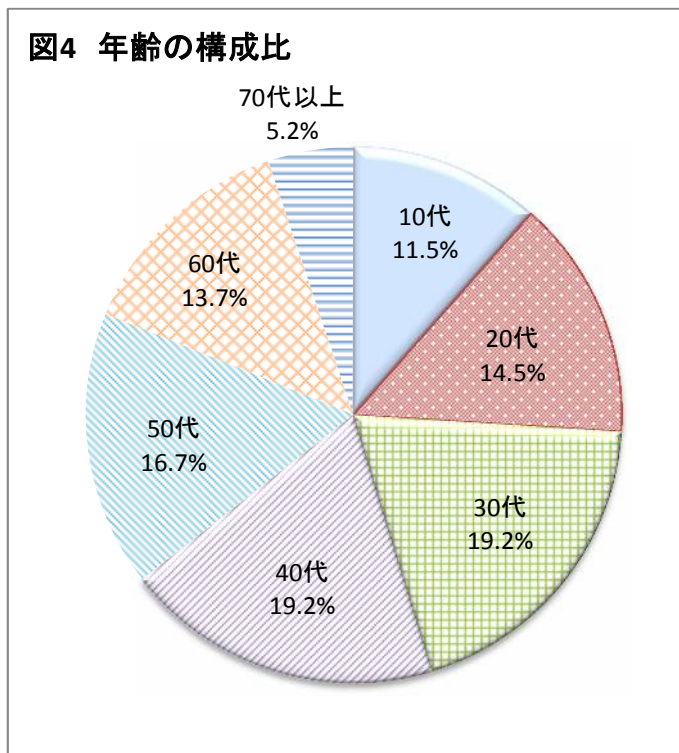
回答者は、「社会人」が 82.7%、「学生」が 16.3%となっている。



	人数	構成比
社会人	420	83.5%
学生	83	16.5%
有効回答数	503	100.0%

(4)年齢

年齢別構成をみると、30代・40代がともに 19.2%と最も多く、次いで、50代が 16.7%となっている。



	人数	構成比
10代	58	11.5%
20代	73	14.5%
30代	97	19.2%
40代	97	19.2%
50代	84	16.7%
60代	69	13.7%
70代以上	26	5.2%
有効回答数	504	100.0%

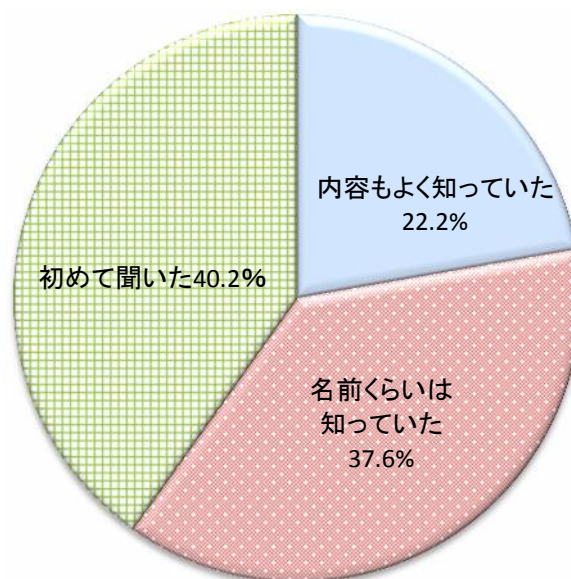
2. 調査結果の集計及び分析結果

2-1. 川の駅について

(1) 「ひょうたん島川の駅ネットワーク構想」をご存知でしたか。

ひょうたん島川の駅ネットワーク構想を「初めて聞いた」という人が40.2%と最も多く、次いで「名前くらいは知っていた」が37.6%、「内容もよく知っていた」が22.2%となっている。

図5 構想を知っていたか

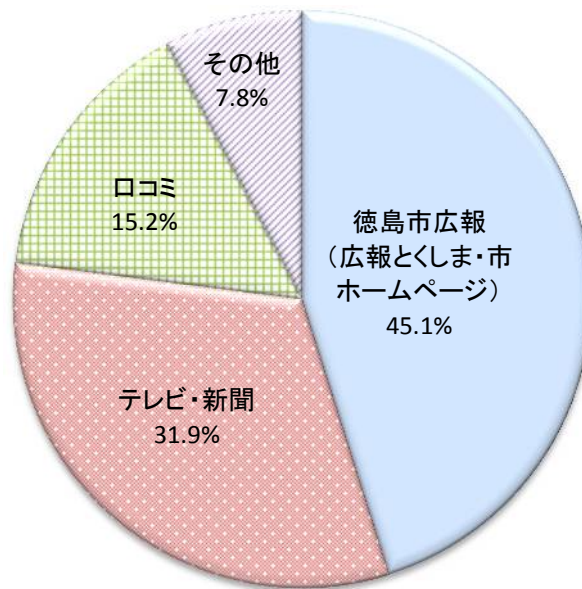


	人数	構成比
内容もよく知っていた	113	22.2%
名前くらいは知っていた	191	37.6%
初めて聞いた	204	40.2%
有効回答数	508	100.0%

(2) 構想を何で知りましたか。(前記(1)で、「名前くらいは知っていた」、「内容もよく知っていた」に回答した場合のみ回答)

構想を知った理由は、「徳島市広報（広報とくしま・市ホームページ）」(45.1%)が最も多い。

図6 広報媒体



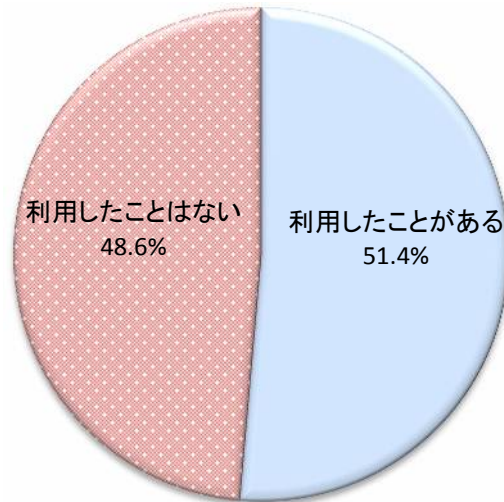
	人数	構成比
徳島市広報（広報とくしま・市ホームページ）	157	45.1%
テレビ・新聞	111	31.9%
口コミ	53	15.2%
その他	27	7.8%
有効回答数	348	100.0%

「その他」の自由記入欄には、27件の回答があり、主に「観光ガイドブック」「イベント等で知った」「建築士会の会報誌まちかど」「ホテルのパンフレット」「研修で話を聞いた」「大学の活動」などであった。

(3) ひょうたん島周遊船を利用したことはありますか。利用したことがある場合、覚えている範囲で結構ですので回数もお書きください。

ひょうたん島周遊船の利用経験を尋ねたところ、「利用したことがある」(51.4%)と答えた人が多い。

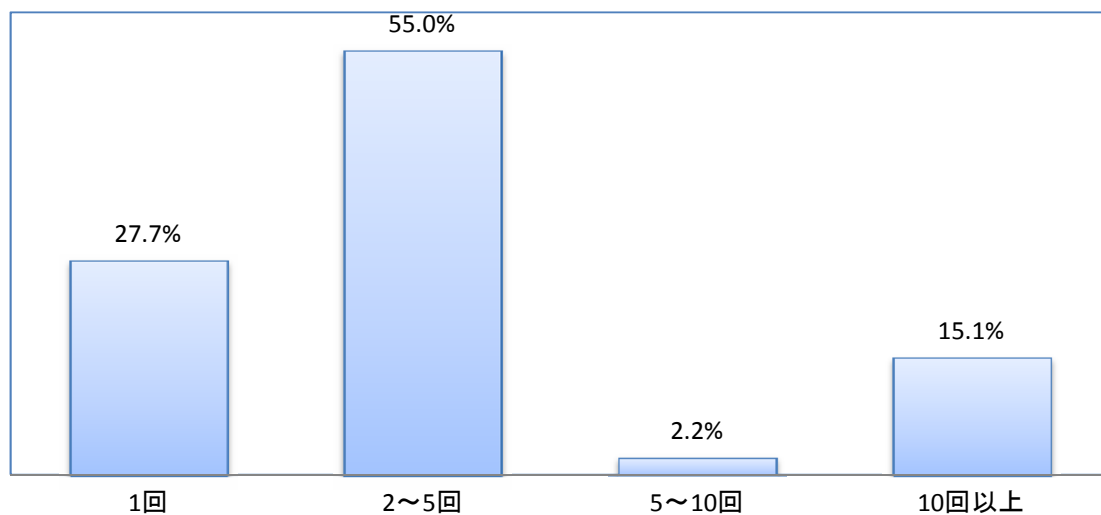
図7 周遊船の利用経験



	人数	構成比
利用したことがある	259	51.4%
利用したことはない	245	48.6%
有効回答数	504	100.0%

また、「利用したことがある」に回答した人(259人)には、利用回数も回答していただいた。その集計を次に示す。なお、最多乗船回数は30回であった。

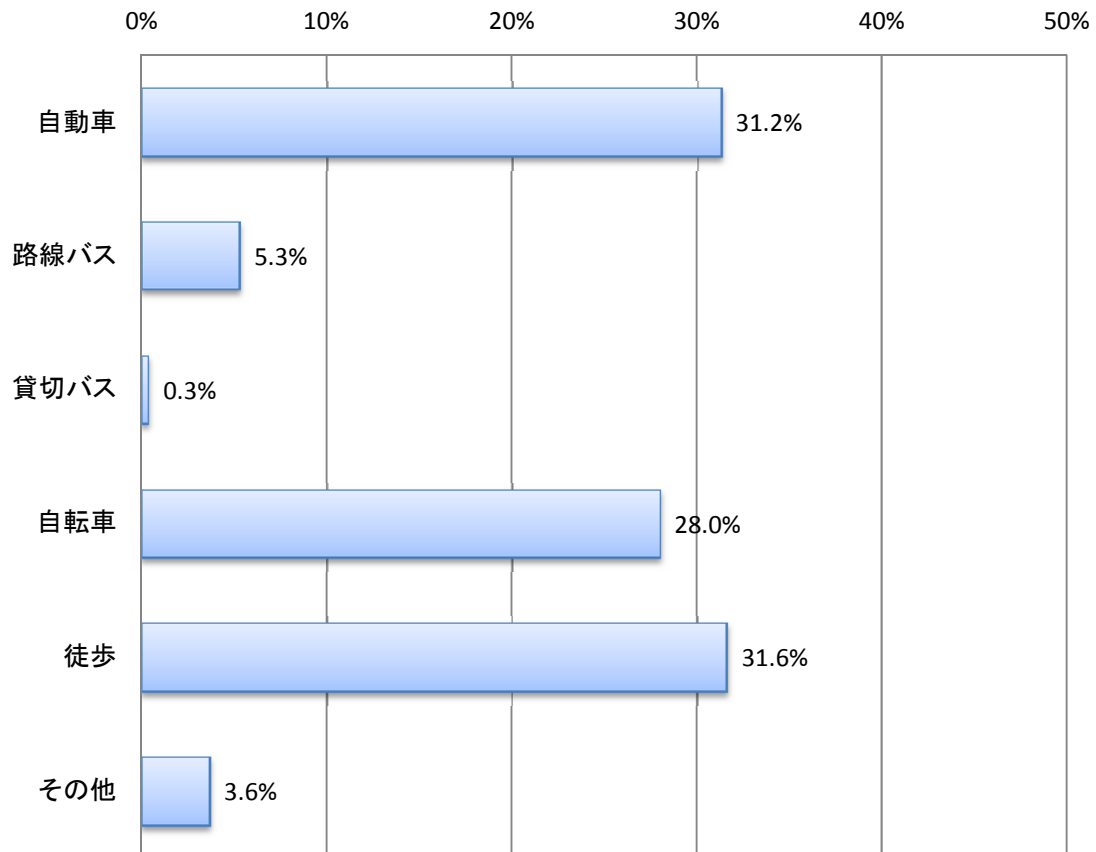
図8 利用回数



(4) 周遊船に乗るため、船着場（両国橋たもと）までどのような手段で行きましたか。（前記（3）で、「利用したことがある」に回答した場合のみ回答）

ひょうたん島周遊船を利用したことがある 304 人のうち、船着場までの移動手段について尋ねたところ、「徒歩」が最も多く 31.6%、次いで、「自動車」の 31.2%、「自転車」の 28.0%となっている。

図9 船着場までの移動手段



	人数	構成比
自動車	95	31.2%
路線バス	16	5.3%
貸切バス	1	0.3%
自転車	85	28.0%
徒歩	96	31.6%
その他	11	3.6%
有効回答数	304	100.0%

その他の意見としては、バイクなどがあった。

(5) 新たな川の駅・川の停留所の候補地を検討していますが、現在の候補地以外に必要な、あれば便利だと思ふ場所を複数回答してください。ひょうたん島以外でも結構です。また理由があればお書きください。

具体的な場所を記入していただいたのは131人で、このうち上位4つの場所について整理した。

場所	理由
アスティとくしま 23人	イベント時の渋滞緩和のため
	コンベンションと市街の連携をもっと強くするため
	鉄道の駅から遠いため
	コンサートで県外から来たお客さんに会場まで船で移動できれば喜ばれると思う (その日のアーティストさんの曲を船で流す)
	通勤に便利なので、車を利用せず自転車+船を利用してみたい
徳島県庁前 (ケンチョピア) 16人	万代中央ふ頭棧橋から県庁までは距離があるため
	万代中央ふ頭棧橋と両国橋たもとの棧橋との中間地点であるため
	万代中央ふ頭棧橋が少しわかりにくいいため、その点を補うため
	県の顔でもあり、特徴あるポイントであるため
	県庁の職員が通勤で利用できるため
徳島大学前 (常三島) 16人	大学周辺に交通機関がないため
	学生が利用できるため
南末広イオン前 15人	集客の多い施設の近くが便利である
	商業施設とのアクセスにより利便性が高まる
	渋滞緩和のため
	イオンに来たお客さんを船で運べば万代倉庫の活性化に繋がる
	中心地と繋がることで買い物選択肢が増える

上位4つの候補地の理由として、「渋滞緩和」「交通の利便性」などの意見が多くみられた。

「アスティとくしま」では、「イベント時の渋滞緩和」という意見が最も多く「鉄道の駅から遠い」や「通勤手段として利用したい」といった意見もあった。

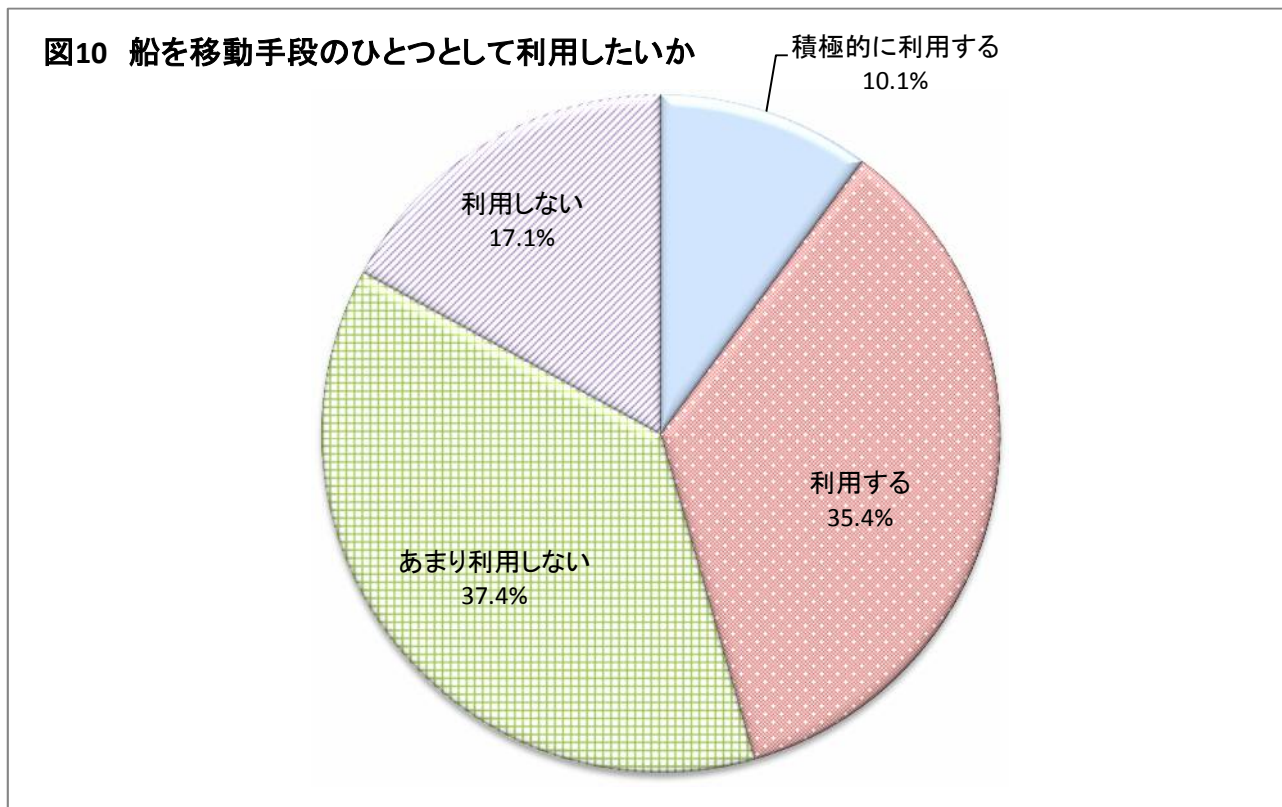
「徳島県庁前(ケンチョピア)」では、「万代中央ふ頭棧橋から県庁までが遠い」「県の顔であり、特徴あるポイントであるから」「県庁の職員が通勤で利用できる」といった意見があった。

「徳島大学前(常三島)」では、「学生が利用できるため」といった意見があった。

「南末広イオン前」については、「交通の利便性」という意見が最も多く、「渋滞緩和」などの意見も多い。

(6) 川の駅や川の停留所が各所に整備された場合、船をその場所への移動手段として利用したいと思いますか。

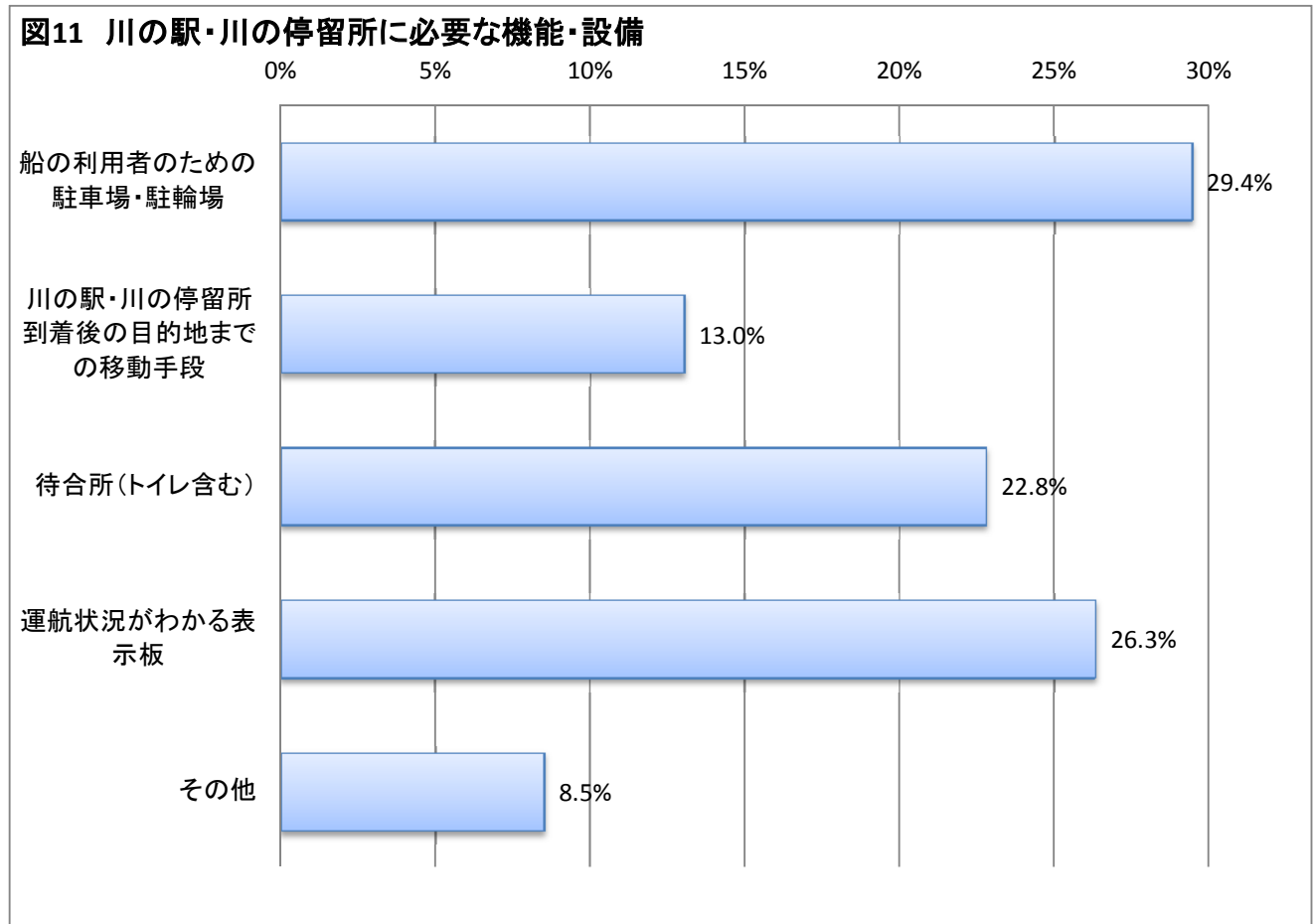
川の駅や川の停留所が整備された場合、「あまり利用しない」が最も多く 37.4%、次いで、「利用する」が 35.4%となっている。



	人数	構成比
積極的に利用する	51	10.1%
利用する	178	35.4%
あまり利用しない	188	37.4%
利用しない	86	17.1%
有効回答数	503	100.0%

(7) 川の駅・川の停留所を利用してもらうために必要な機能や設備を複数選択してください。(前記(6)で、「利用しない」、「あまり利用しない」に回答した場合のみ回答)

川の駅・川の停留所を利用するために必要な機能や設備として、「船の利用者のための駐車場・駐輪場」が必要であるが最も多く 29.4%、次いで「運航状況がわかる表示板」が必要であるが 26.3%となっている。

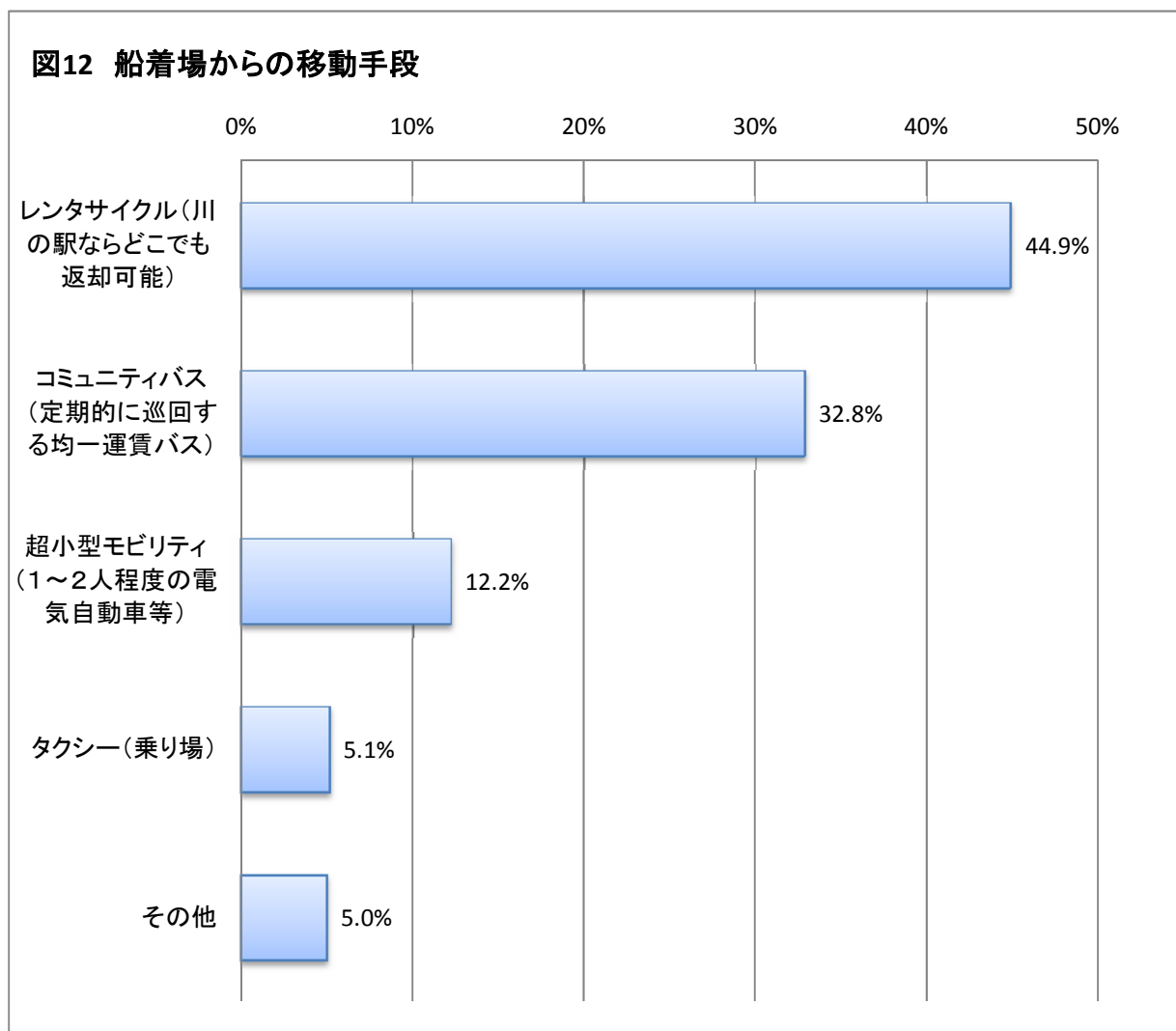


	人数	構成比
船の利用者のための駐車場・駐輪場	208	29.4%
川の駅・川の停留所到着後の目的地までの移動手段	92	13.0%
待合所(トイレ含む)	161	22.8%
運航状況がわかる表示板	186	26.3%
その他	60	8.5%
有効回答数	707	100.0%

その他の意見としては、「周辺の利用施設や見所などの情報(周辺マップ)」「Wi-Fi機能」「魅力的な店舗」「桜並木などの魅力のある風景」などであった。

(8) 船を利用して川の駅に降りたとき、あればいいと思う移動手段を複数選択してください。

川の駅からそれぞれの目的地までの移動手段として、「レンタサイクル（川の駅ならどこでも返却可能）」が最も多く 44.9%、次いで「コミュニティバス（定期的に巡回する均一運賃バス）」が 32.8%であった。

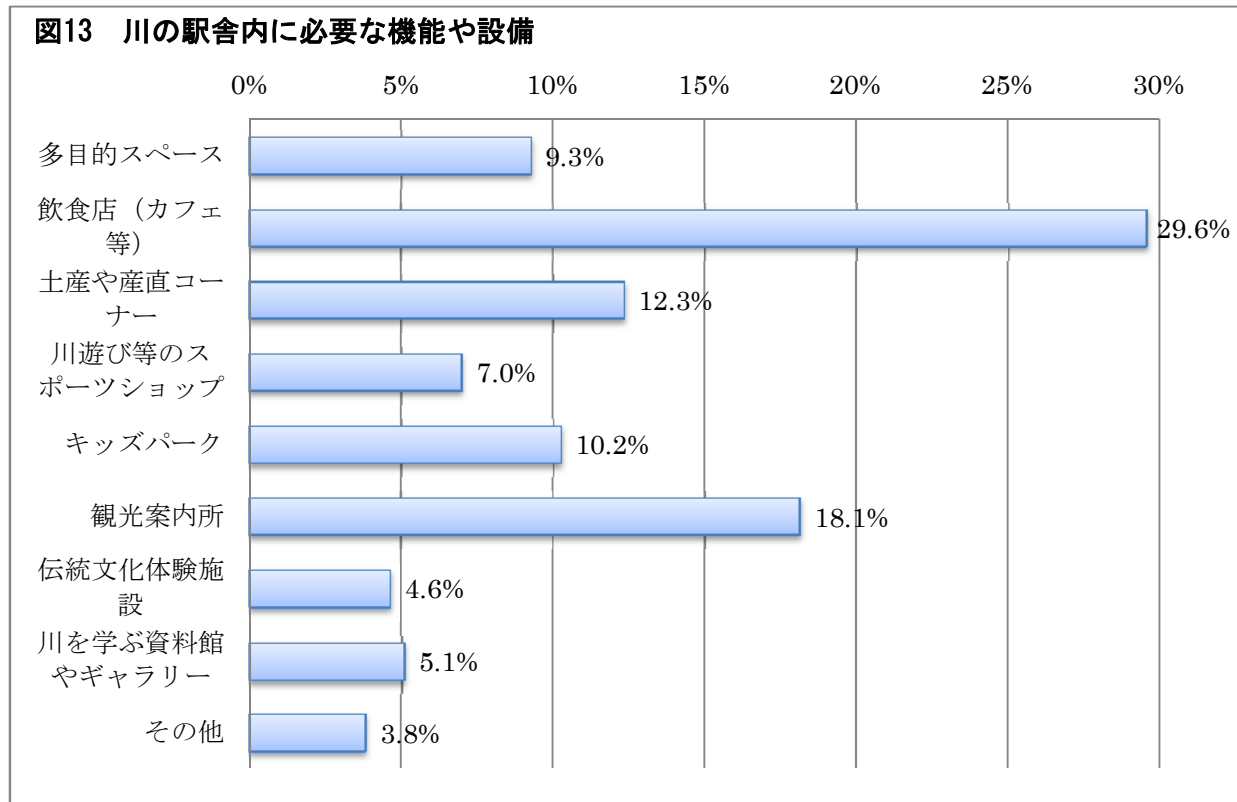


	人数	構成比
レンタサイクル（川の駅ならどこでも返却可能）	324	44.9%
コミュニティバス（定期的に巡回する均一運賃バス）	237	32.8%
超小型モビリティ（1～2人程度の電気自動車等）	88	12.2%
タクシー（乗り場）	37	5.1%
その他	36	5.0%
有効回答数	722	100.0%

その他の意見としては、「人力車」などがあつた。

(9) 川の駅に整備する駅舎についてお聞きします。駅舎内にあればよいと思う機能や設備を複数選択してください。

川の駅舎内に欲しい機能や設備について、「軽食店（カフェ等）」が最も多く 29.6%、次いで「観光案内所」が 18.1%となっている。



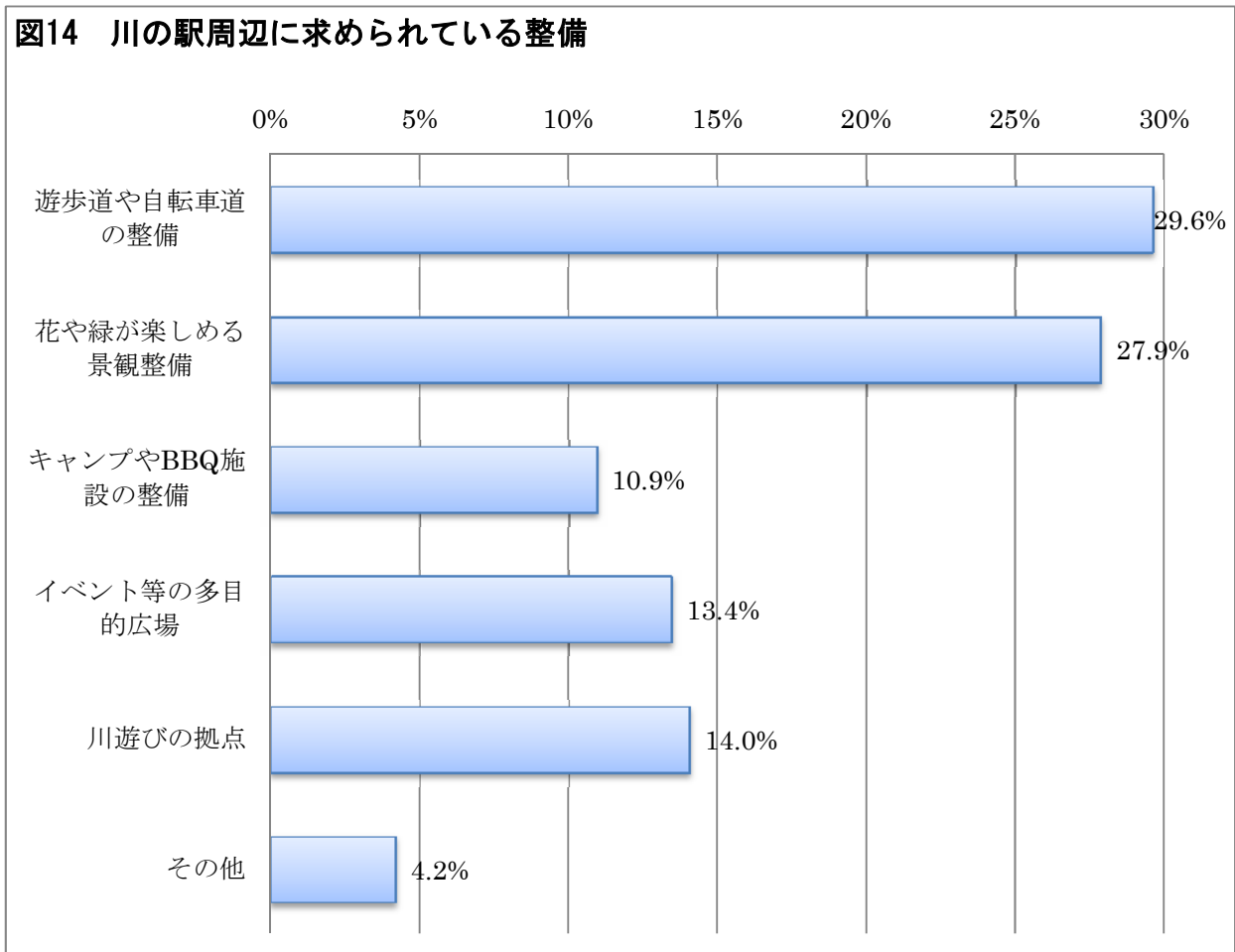
	人数	構成比
多目的スペース	102	9.3%
軽食店（カフェ等）	326	29.6%
土産や産直コーナー	136	12.3%
川遊び等のスポーツショップ	77	7.0%
キッズパーク	113	10.2%
観光案内所	200	18.1%
伝統文化体験施設	51	4.6%
川を学ぶ資料館ギャラリー	56	5.1%
その他	42	3.8%
有効回答数	1,103	100.0%

その他の意見としては、「公衆トイレ」「授乳室」「シャワー室」「イベント情報などの掲示板」などがあった。

(10) 川の駅をより魅力ある場所にするため、川の駅の周辺をどのように整備すればよいか複数選択してください。

川の駅周辺を魅力ある場所にするためには「遊歩道や自転車の整備」が最も多く 29.6%、次いで「花や緑が楽しめる景観整備」27.9%となっている。

図14 川の駅周辺に求められている整備



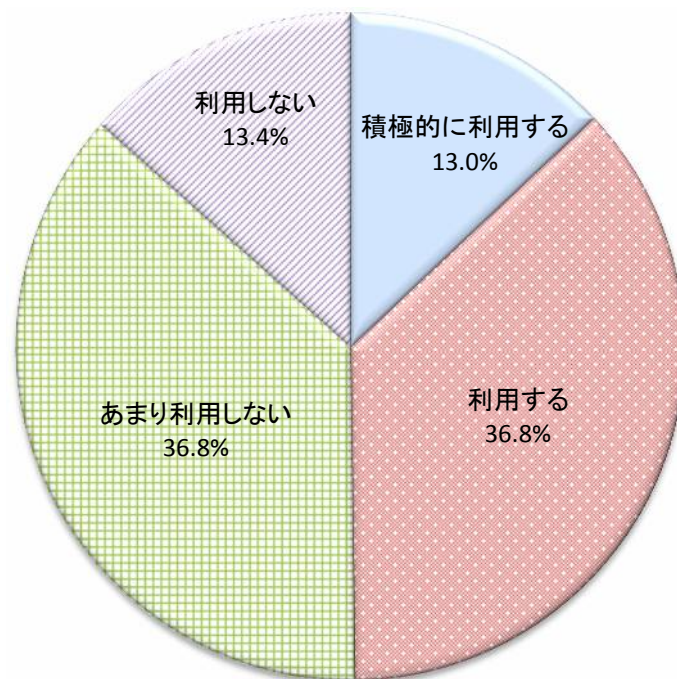
	人数	構成比
遊歩道や自転車の整備	306	29.6%
花や緑が楽しめる景観整備	288	27.9%
キャンプやBBQ施設の整備	113	10.9%
イベント等の多目的広場	139	13.4%
川遊びの拠点	145	14.0%
その他	43	4.2%
有効回答数	1,034	100.0%

その他の意見としては「高速バスの一時駐車場」「無料又は低料金の駐車場」「川の水族館」「津波時などに栈橋や船が流出しないような整備」などがあつた。

(11) (今までお答えいただいたような機能や設備が川の駅や川の駅周辺にあるとして) バスや鉄道のように川の駅と川の駅の間を日常的に船を利用して移動したいと思いますか。

川の駅や川の停留所やその周辺が魅力的に整備された場合、「積極的に利用する」と答えた人が 13.0%、「利用する」と答えた人が 36.8%で、この両方を合わせると約 5 割の人が「利用する」という結果となった。

図15 魅力アップした川の駅を利用したいか



	人数	構成比
積極的に利用する	63	13.0%
利用する	178	36.8%
あまり利用しない	178	36.8%
利用しない	65	13.4%
有効回答数	484	100.0%

(12) 最後に、川を生かしたまちづくりについてのお考えや、あなたが思うひょうたん島周辺の魅力などについて、自由な意見をお願いします。

意見について項目別に整理を行った。

	意見内容
構想全般	水上からだからこそ感じられる魅力を体験できる仕掛けが増えればいい
	周辺地域を巻き込みながら共栄していく方針を立てることが重要
	車社会ではなく歩けるまちづくりが必要、徳島駅を中心とした人の動きを考えるまちづくりが必要
水上アクティビティ	市内中心部で水に関連したスポーツなどができると良い
	SUP 等を取入れたまちづくりにより、地域住民の健康増進を図る
周辺施設	穴場の店などの情報マップを配布し、川の駅から歩いて行ける店を増やす
	健康増進のウォーキング、サイクリングとの協調性を高める
	時刻表や観光案内、パンフレットなどが欲しい
観 光	川を利用して交通に生かせれば、県外からも多くの観光客が訪ねてくる
	マチアソビなどのイベントとのタイアップ
景観・環境	周遊コースは、花を植えて綺麗にしてほしい
	LED イルミネーションを川沿いに数多く作る
	橋毎になにか POP アートのようなものがあればもっと遊び心がある
	万代倉庫エリアにレンガやボードを敷いて門司港や下関カモンワーフのようにする
	川を美しく保つことが重要、川の周辺が臭いのでその対策をしてほしい
運航ルート	ひょうたん島エリアでは利用人口が限定的、エリア拡大による活性化推進を期待
	大型ショッピングセンターの渋滞対策のため、津田・昭和町から末広までの渡し船
	吉野川や鳴門を含めた周遊ルート
その他	見どころの観光テープを流す
	事故がないことを祈るのみ
	天候・所要時間などで制約を受けるケースが多いので、日常的な移動手段としては考えにくい
	生活の一部として多くの人に利用されることで、渋滞が緩和すればよい

その他「自然に触れられることができる非常によい構想」、「まず川を含めた中心市街地のコンセプトを明確にしてから整備するべき」「川で囲まれたエリアはコンパクトシティ構想の核となるエリア、総合的見地から街開発を考えることが大事」という意見があった。

また、観光については「夜間周遊」「滞在型観光」など観光客にターゲットを絞ったほうがよいという意見もあった。

さらに、「車中心社会からの脱却」「渋滞緩和のために川からの交通として川の駅を活用していきたい」という意見もあった。